別表第百四十二（第五条第二号関係）

帳票ＩＤ	0110002	適合基準日：令和８年４月１日日
帳票名称	更正決定通知書	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
46		仮装経理に基づく法人税割額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
47		差引法人税割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
48		租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
49		納付すべき法人税割額	●		更正・決定前の納付すべき法人税割額には、前回申告にて計算された最新の税額を出力する。 前回申告が修正申告の場合は、第20号様式における「差引法人税割額㉟－租税条約の実施に係る法人税割額の控除額㊱」を出力する。 いずれの場合も、「既に納付の確定した当期分の法人税割額㊲」は考慮しない。		1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
50		均等割月数	●			例）12/12月	1	無	半角	2	－	－	空白	10	－	
51		納付すべき均等割額	●		更正・決定前の納付すべき均等割額には、前回申告にて計算された最新の税額を出力する。 前回申告が修正申告の場合は、第20号様式における㊶を出力する。 いずれの場合も、「既に納付の確定した当期分の均等割額㊷」は考慮しない。		1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
52		合計税額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
53	差引増減分	この通知により納付すべき又は還付（-印）すべき税額（⑦）－（㊽―㊺の差引増減額）	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
54		⑦の内訳　法人税割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
55		⑦の内訳　均等割額	●				1	無	半角	12	－	－	空白	10	－	カンマ区切りに編集する。
56	指定納期限		●				1	無	日付型	11	和暦	－	空白	10	－	
57	教示文		●				1	有	全角	任意	－	－	空白	9	－	
58	任意案内文		●		（例）「不足税額を収められる場合は、指定納期限までに、指定金融機関又は収納代理金融機関へ納付してください。」など団体固有の案内用の文章。		1	有	全角	任意	－	－	空白	9	－	
59	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
60		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	2	有	全角	26	－	－	－	11		
61		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
62		所在地	●			所在地	2	有	全角	26	－	－	－	11		
63		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	半角	26	－	－	－	11		

※　単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。